

さくらコンフォート本郷を開設

さくら介護グループが高専賃に参入

⑧さくら介護グループ(中区、田本慎二社長)は七月一日、新規事業として参入した適合高齢者専用賃貸住宅の第一弾目として「さくらコンフォート本郷」をオープンする。



場所は、三原市本郷南四丁目一四―二〇。敷地一三一八平方メートル、三階建て延べ面積一二六八平方メートルの規模。

総戸数三十戸全てが個室(一八平方メートル)で、要介護五までの人が入居対象者。月額利用料は食事や家賃などを含めて十三万千円。同施設は地元のオーナーが建物を建設し、同社が運営管理を担当。施設内に三原営業所を移転させて二四時間対応のスタッフを配し、本郷中央病院とも連携している。さらに首都圏で訪問マッサージが好評な

⑨さくらモンデックスの三原営業所を、同施設の近隣に開設して利用者のサービス向上にも努める。

また、全国で展開する介護事業のFCは、この一年間で四十加盟店を獲得して五月末現在で二百五十拠点を擁する。各地元に根づいた接骨・整体治療院や地元企業とFC契約を結び、ノウハウを提供して訪問介護や通所介護を行うもので、当面の目標である全国三百拠点は年度内に達成できそうだ。